

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370200418
事業所名	グループホームちから館とくがわ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 学区避難訓練、盆踊り、地域清掃活動に参加している。 二か月に一度、専門学校生との定期交流、月2回の傾聴ボランティアがある。 一階集会場を、地域に開放し、子供会、自治会の会合に活用されており、日常の交流に役立っている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 家族、民生委員、学区長、町内会長、いきいき支援センター等の参加により、活動状況の報告、地域情報の収集、などを行っている。 防災での議題から、防災訓練時に町内会長、消防団長の参加に繋げるなどの実績がある。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 随時、必要に応じ、電話、訪問などし相談、連携している。 ホームだよりを毎月行政窓口に届け、状況把握、連携に役立っている。 行政主催の研修会（医療知識、救命救急、防災など）の研修に参加している。 いきいき支援センターの依頼で、介護教室講師を務めるなど連携がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 面会時やケアプラン説明時に意見要望の収集をし、ケアに反映している。 毎年家族会を開催し交流、意見の交換などしている。 毎月「おたより」を送付し、個人のスナップも合わせて送り、近況、状況が分かる工夫をし、情報共有している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価		○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	